

ようこそ!

愛知の ものづくりを支える留学生

愛知県では、2013年度以降、アジア諸国からの大学院レベルの留学生を受け入れ、さらに県内企業への就職を促すことにより、全国一を誇るものづくり産業を支える人材の確保に努めています。このコーナーでは、愛知県の奨学金制度を利用し、県内の大学で学んでいる留学生の皆さんを紹介しています。

名古屋経済大学法学部 法学研究科 修士課程1年生
ビザーグンダー ビャンバザヤさん (モンゴル国出身) — 2021年度ものづくり留学生 —



◇愛知に来られた理由を聞かせてください。▶ 法律によりモンゴルをより良い国にしたい

モンゴルの首都ウランバートルの出身で、モンゴル国立大学で法学部に属し会社法を勉強しました。また、モンゴル大学内にある日本法教育研究センターにも通い日本の法律を学びました。二つの大学に通うようなもので、勉強は大変でしたが、両国の法律を学べたことはモンゴルの将来を考える上で役立つと思います。

日本は技術的に発展した国で、日本人は温厚でマナーもよく、そこから学びたいという希望を多くのモンゴル人が持っています。1990年から民主化したモンゴルでは、法の歴史が浅く、いろいろな分野で整備が必要ですが、私の研究している会社法においても、日本の法律が参考になります。日本でさらに研究をしたいと考えていたとき、センターの先生から「ものづくり留学生」の制度を教えてください、名古屋経済大学で研究することになりました。

◇日本語をどのように学びましたか。▶ 来日前にN1取得!!

日本語は、モンゴル大学の日本法教育研究センターに入ってから勉強を始め、今年で5年目ですが、来日前にN1を取得しました。センターの日本語教育のメソッドがとてもよく、早く学ぶことができました。また、先生方に日本の文化、社会、歴史、事情等についても教えていただき、日本語を学ぶモチベーションも上がりました。

◇日本での生活はどうか。

大学で研究をするためにいただいている奨学金は生活費に十分足りていて、愛知県国際課の方々や名古屋経済大学の先生方からケアとサポートをしていただいています。さらに、愛知県には多くの図書館があり、勉強できる個室もあり、研究するのにとても良い環境で満足しています。

また、日本で市役所を利用することがありましたが、時間を過ぎて到着したにもかかわらず、親切に、迅速に対応していただき、感動しました。

◇日本に住んで感じたことを教えてください。▶ 来日してわかったモンゴルのこと

モンゴルは、公共交通機関が発達していなかったり、公共サービスが日本のように便利でなかったりなど、今後、日本に習うところはありますが、一番大切だと感じたことがあります。

かねてよりモンゴルのまちにゴミが落ちていること主な理由は、都市計画が良くて、ゴミ箱が少ないからだと考えていました。しかし、日本でもゴミ箱は少ないのにゴミは落ちていません。そこで、良い社会をつくることに行政機関よりも、国民の参加が大きな役割を果たすと気がつきました。モンゴルの人々がもっと外に目を向け、このような意識を高く持つことでモンゴルの社会が変わっていくと思います。

◇これからの目標を教えてください。

2年間で修士課程を終え、愛知県を支えているものづくりに関係する企業に就職し、国際的な経験を積んでいきたいと考えています。

名前の意味は? 「ビャンバ」「ザヤ」

「ビャンバ」とは「土曜日」、「ザヤ」とは「運命」という意味です。私は土曜日に生まれたのでこの名前をつけてもらいました。

日本のお肉は洗すぎ?

スーパーで買ったお肉は、本来の味がしません。ハラルのお店では、より自然な味のお肉を買うことができます。

【訃報】愛知県国際交流協会初代会長 鈴木禮治様 ご逝去のお知らせ

当協会の初代会長の鈴木禮治様 (満93歳) におかれましては、去る8月15日 (月) にご逝去されましたので、ここに謹んでお知らせいたします。

鈴木様は、昭和59年9月から平成22年7月まで初代会長として、平成22年7月から令和4年8月まで顧問として当協会の活動にご尽力いただきました。

深く謝意を表すとともに、ご冥福を心よりお祈り申し上げます。



▲ H15年度 国際交流推進功労者表彰式

■ 編集後記

今号で、相談窓口の担当者とのものづくり留学生にインタビューさせていただき、異国に住む大変さと同時に他の国から学ぶことの楽しさを教えていただきました。他の文化や社会を知ることが、自分が当たり前だと思っていた習慣や考え方を考え直すきっかけとなることに改めて気づかされました。(東内)

■ 開館時間案内

開館時間 月曜日から土曜日 10:00 ~ 18:00
(金曜日は10:00 ~ 20:30)

休館日 日曜日、祝日、年末年始 (12/29 ~ 1/3)

■ 編集・発行

令和4年9月15日発行

公益財団法人愛知県国際交流協会

〒460-0001 名古屋市中区三の丸2-6-1 (愛知県三の丸庁舎内)
TEL : 052-961-7903 / 052-961-8744
FAX : 052-961-8045
URL : <http://www2.aia.pref.aichi.jp/>

※本誌を作成するにあたり、企業・個人の方に取材を通じてご協力いただいておりますが、登場する企業・個人の営業活動の促進を目的とするものではありません。